

南海トラフ巨大地震で リニアはどうなる？

講師 石橋 克彦氏（神戸大学名誉教授）

日時：6月24日（土） 13:30～16:00

会場：ロッキーセンター

資料代：1,000円

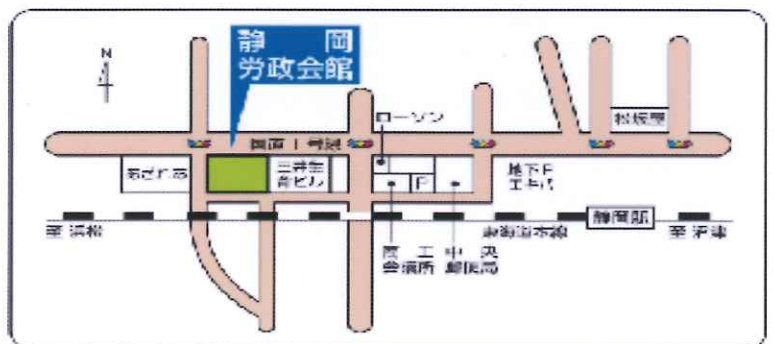
（労政会館3階）

◇定員100名 当日先着順 受付は13:00から

略歴：1944年生まれ。神戸大学名誉教授。東京大学理学部地球物理学科卒業。専門は地震学、歴史地震学。原子力安全委員会専門委員、国会東京電力福島原子力発電所事故調査委員会委員などを歴任。著書に『リニア新幹線と南海トラフ巨大地震—「超広域大震災」にどう備えるか』（集英社新書）など。

講演内容

政府の地震本部が「30年以内の発生確率が70～80%」とする南海トラフ巨大地震。その震源域は広大で、沿岸部のみならず内陸も激しく揺れる。活断層の密集地帯を走るリニア中央新幹線は無事でいられるだろうか？地震学の知見に基づき、その危険性を警告します。



*会場に駐車場はありません。

主催：リニア新幹線を考える静岡県民ネットワーク

問い合わせ先 静岡県評
電話 054-287-1293